

主要機械の説明

荷受設備

- 2t容量の荷受ホッパーへ穀を投入します。風選機と2組の振動ふるいを搭載した粗選機により、荷受穀に混入したワラや砂等の夾雑物を除去します。



荷受計量機

- ロードセル方式の採用により高速で高精度の効率的な計量が可能です。



遠赤外線乾燥機

- (15t穀×1基、5t穀×4基)
- 最新式バーナと制御システム、遠赤外線方式の採用により効率的で穀物にやさしい乾燥が可能です。



粗摺機

(2.1t/h玄米×2基)

- 操作性に優れた高耐久粗摺機です。初任者も安定した粗摺作業が可能です。



光選別機

- フルカラーカメラにより、良品と色合い差が小さい着色粒も高精度に選別除去します。

近赤外線カメラにより、良品と同色及び透明な異物(樹脂・石・ガラス等)も選別除去します。



出荷設備

- 個袋及びフレコン計量による出荷が可能です。



自主検査設備

- テスト乾燥機で乾燥したサンプルを自主検定装置で選別・計量し、歩留を自動判定することで個人持ち分を算出します。



精米設備

- 1.5t/hの精米が可能です。光選別機・異物除去装置・金属検出機等を配置し、高品質な白米出荷が可能です。



操作室

- 施設内の機械を集中管理し、自動運転を行います。施設フローや各機器の状態は、大型電子グラフィックパネルに表示されます。

